

BCR Master ソフトウェア

取扱説明書 Ver1.2

2018/03/15

株式会社スカイロジック

目次

1 : 概要.....	2
2 : インストール.....	3
2-1 : ソフトウェアのダウンロード.....	3
2-2 : 解凍.....	3
2-3 : インストーラの起動.....	3
3 : ソフトウェアの起動と使用.....	4
3-1 : バーコードリーダーの接続.....	4
3-2 : 起動.....	4
3-3 : ライセンス認証.....	4
3-4 : 設定.....	5
3-4-1 : 設定画面.....	5
3-4-2 : 設定行の追加.....	6
3-5 : EasyInspector またはマルチコントローラの設定.....	7
3-6 : 運用.....	8
3-7 : バーコード表使用方法.....	9

1：概要

本書はバーコードの読取りによってマスター画像を切り替えるためのソフトウェア「BCR Master」の取扱説明書です。

※マルチコントローラに対して命令を出す場合はマルチコントローラを「完全版」(オプション)にする必要があります。

2 : インストール

2-1 : ソフトウェアのダウンロード

スカイロジックのホームページのダウンロードサイトから BCR Master ソフトウェアのインストーラをダウンロードします。

<http://www.skylogiq.co.jp/download/index.html>

2-2 : 解凍

ソフトウェアはすべて圧縮されています (zip ファイル形式)。ダウンロード後、解凍します。解凍手順は次のとおりです。

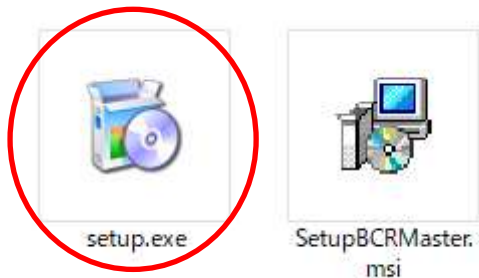
ダウンロードしたファイルを右クリックして「全て展開」をクリックします。

展開先はデスクトップにします。

解凍が完了するとデスクトップ上に「SetupBCRMaster」というフォルダができます。

2-3 : インストーラの起動

出来たフォルダの「Setup」（「SetupBCRMaster」ではない方）をダブルクリックしてインストーラを起動し、指示に従ってインストールします。



3 : ソフトウェアの起動と使用

3-1 : バーコードリーダーの接続

バーコードリーダーをパソコンに接続します。バーコードリーダーは読取り完了時に改行コード CrLf (キャリッジリターン・ラインフィード) が付加されるように予め設定して下さい。この設定がされていない場合、バーコードを読み取ってもマスター画像の設定動作が行われません。

3-2 : 起動

デスクトップ上のアイコン「BCR_Master」をダブルクリックしてソフトウェアを起動します。



3-3 : ライセンス認証

初回起動時はライセンス認証を行うためのウィンドウが表示されます。下記 URL 手順でライセンス認証を受けて下さい。

ライセンス認証 (評価版/正式版) ×

本ソフトを評価版または正式版で使用するために:

- 1) 下記メールアドレスに「パスコード」と評価版・正式版のご希望をお送り下さい。「パスコード」はコピーしてメールに貼り付けて下さい。メールのタイトルは「*** BCR Master License ***」として下さい。 info@skylogiq.co.jp
- 2) メールで返送される解除コードをコピーし、「ライセンスキー」に貼り付けてOKボタンをクリックして下さい。

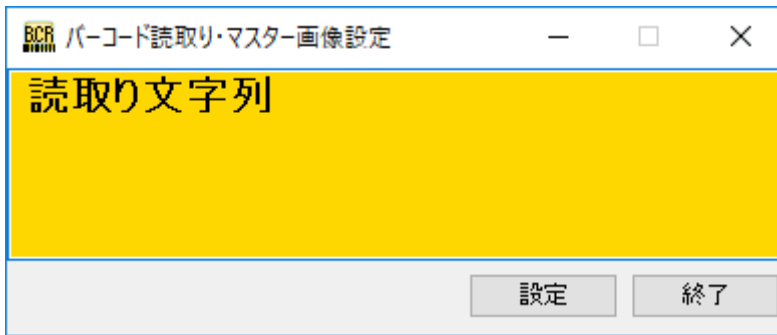
パスコード

ライセンスキー

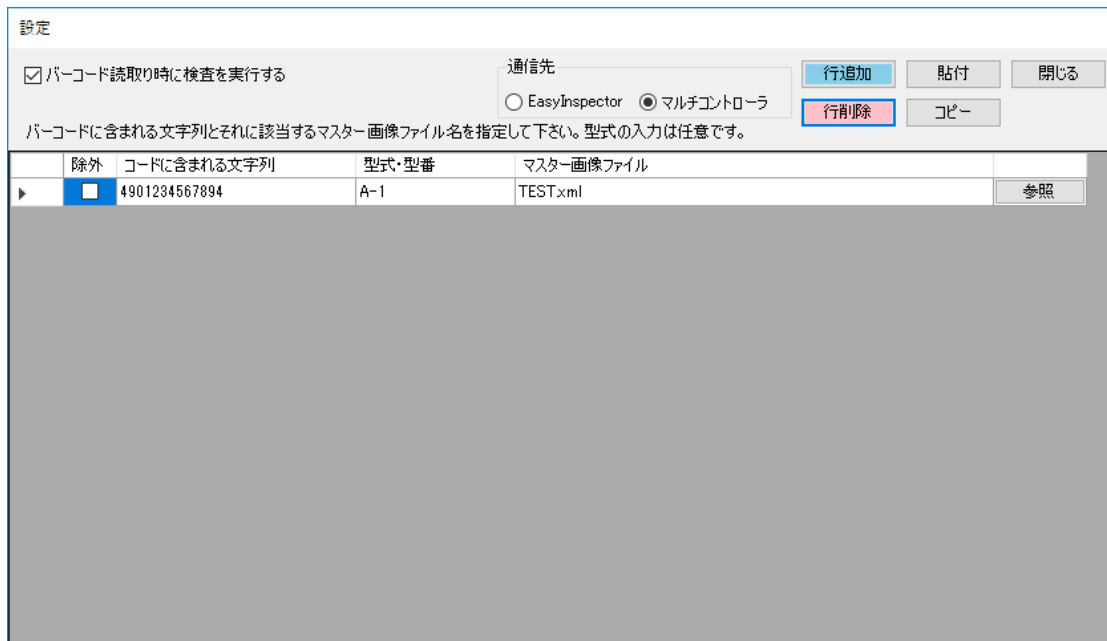
http://www.skylogiq.co.jp/Instruction_of_License.pdf

3-4 : 設定

起動すると次のようなメインウィンドウが表示されますので「設定」ボタンをクリックして設定ウィンドウを開きます。



3-4-1 : 設定画面



※設定ウィンドウには予め例としての設定がなされている場合があります。

- 「バーコード読み取り時に検査を実行する」: このチェックを **ON** にする事でバーコードが読み取られた時にマスター画像または設定の切り替えを命令を発行後に検査命令を発行します。
バーコード読み取り時に検査を行わない場合はチェックを **OFF** にして下さい。
- 通信先
EasyInspector
EasyInspector に対してマスター画像の切り替え命令を発行します。
マルチコントローラ
マルチコントローラに対してマスター画像の切り替え命令を発行します。
- 行追加
設定を 1 行追加します。
- 行削除
選択されている設定行を削除します。
- 貼付
「コピー」ボタンよりコピーされた設定行を貼りつけます。
- コピー
選択されている設定行をコピーします。
- 閉じる
設定ウィンドウを閉じます。

3-4-2 : 設定行の追加

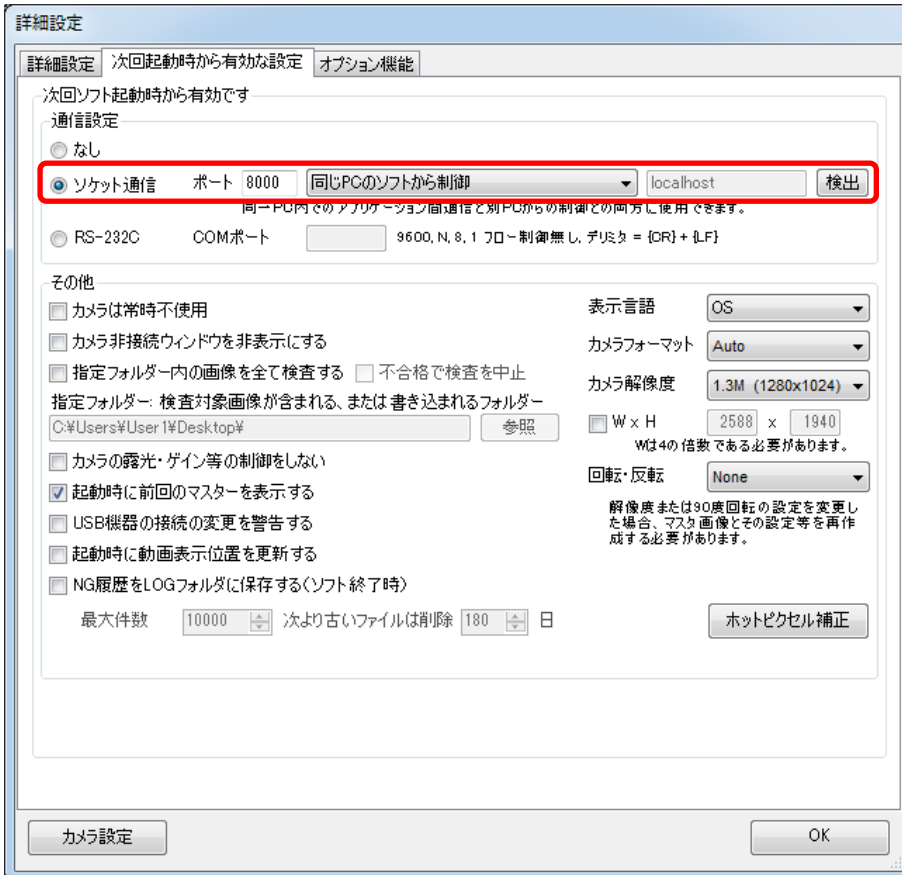
1. バーコード読取りで使用したいバーコードを用意します。バーコードの下には一般的に数字が付加されています。



- この数字列の一部または全部を「コードに含まれる文字列」欄に入力します。「コードに含まれる文字列」欄に入力する数字列はこの表内で重複しないように注意して下さい。この数字列を含むバーコードが読まれた時、これと同じ行の「マスター画像ファイル」列で指定されているマスター画像が読み込まれます。バーコードの下に数字が書いていない場合は、「メモ帳」を起動し、「メモ帳」のウィンドウをアクティブにした状態でバーコードを読取りますと、記録されている文字列が「メモ帳」のウィンドウに表示されます。
2. 「型式・型番」欄に型番など作業者がわかりやすい任意の文字を入力することができます。この入力は必須ではありません。
 3. 「マスター画像ファイル」列の右側の「参照」ボタンをクリックしてこのバーコードがスキャンされた時に読み込ませたいマスター画像を指定します。
 4. 必要に応じて「行追加」して追加登録して下さい。
 5. 「行削除」「貼付け」「コピー」などを使用して適宜、行の編集を行って下さい。
 6. バーコードの読取りと同時に検査を実行したい場合は「バーコード読取り時に検査を実行する」のチェックボックスを ON にします。
 7. バーコードスキャン時の文字列検索から除外したい行がある場合は「除外」のチェックボックスを ON にしてください。このチェックボックスが ON になっている場合は「コードに含まれる文字列」とスキャンされたバーコード文字列が部分的に一致してもマスター画像切り替えは実行されません。
 8. 「閉じる」ボタンを押して設定を閉じます。

3-5 : EasyInspector またはマルチコントローラの設定

EasyInspector またはマルチコントローラの通信設定が次のように設定されていることを確認して下さい。下図のようになっていない場合は「ソケット通信」を選択し、ポートを 8000、「同じ PC のソフトから制御」を選択して下さい。この設定を有効にするには EasyInspector またはマルチコントローラを再起動する必要があります。



3-6 : 運用

1. 予め EasyInspector またはマルチコントローラを起動しておきます。



2. BCR Master ソフトウェアを起動します。

























必ずメインウィンドウがアクティブになっている状態(他のウィンドウよりも前に表示されてキーボードの入力を受け付けることが出来る状態)で運用して下さい。アクティブになっていない場合、バーコードをスキャンしてもソフトウェアにスキャン情報が送られず、マスター画像を切り替えることができません。

3. 予め登録してあるバーコードをスキャンします。
4. 登録されているバーコードに該当するマスター画像を EasyInspector が読み込みます。
「バーコード読み取り時に検査を実行する」のチェックボックスが ON になっている場合は検査も実行されます。
5. 終了する場合は「終了」ボタン、または赤の「X」ボタンで本ソフトウェアを終了して下さい。

3-7 : バーコード表使用方法

1. 「バーコード表」を準備します。

バーコード表

バーコード	品種名	バーコード	品種名
 4901234567894		 4901234568006	
 4901234567900		 4901234568013	
 4901234567917		 4901234568020	
 4901234567924		 4901234568037	
 4901234567931		 4901234568044	
 4901234567948		 4901234568051	
 4901234567955		 4901234568058	
 4901234567962		 4901234568075	
 4901234567979		 4901234568082	
 4901234567986		 4901234568099	
 4901234567993		 4901234568106	

2. バーコード表の「品種名」へ「型式・型番」等、マスター画像ファイルが判別出来る名称を記入します。

バーコード表

バーコード	品種名	バーコード	品種名
 4901234567894	製品 1	 4901234568006	製品 12
 4901234567900	製品 2	 4901234568013	製品 13
 4901234567917	製品 3	 4901234568020	製品 14

3. 「3-4-2：設定行の追加」と同様の手順にて作成したバーコード表に対応するようマスター画像を設定します。
4. バーコードリーダーにてバーコードを読み込み、設定したマスター画像ファイルへマスター画像が切り替わることを確認します。